



仁王門修理報告書より 昭和35年



重要文化財

金剛寺仁王門と不動堂の位置のずれ

別格本山 高幡山 金剛寺

貫主 川澄 祐勝

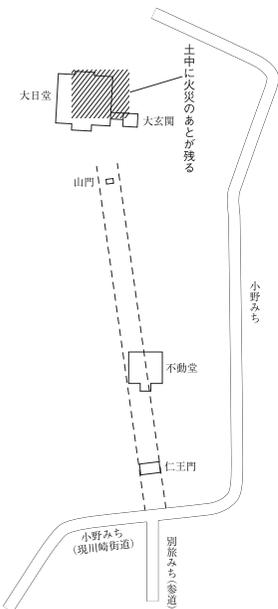
三頁のお知らせの通り間もなく当山仁王門の五十六年ぶりの屋根替工事及び耐震補強工事が始まりますが、この仁王門と東京都最古の文化財建造物不動堂の向きは微妙にずれております（左図参照）。このずれは高幡山境内地変遷の謎の一つになっておりますのでこの機会に再録させていただきます。

現在の仁王門は室町時代に当初楼門として計画されましたが、途中何らかの理由で計画変更され、上層の主要部を覆う形で切妻の屋根がかけられ、外観は単層になっていました。昭和三十四年からの解体復原修理の際、上層の組物等も生かして楼門として復原され、屋根は入母屋の銅版葺になりました。

旧小野みち（現川崎街道）に平行して建てられているこの仁王門の礎石は鎌倉時代のもので推定されておりますが、この礎石から旧大日堂にかけての線が建武以前の高幡山境内の主軸の線でその左右に儀海上人の住房虚空蔵院ほいくつもの塔頭があったと考えられています。

この古い境内地に建武の大風で顛倒した不動堂を時の住僧儀海上人が移し建てたのが現在の不動堂ですが、その際不動堂と山内鎮守五部権現社は旧別旅みち（現参道）に真向くかたちで建てられましたので仁王門と不動堂の位置に約七度のずれが生じています。その後仁王門は室町後期に立て直されましたが、その折にも正面の参道や不動堂との位置調整をせずに仁王門は旧礎石の上に再建されました。不動堂は平安後期の創建当時、西党高幡氏が三代に亘って俗別当につきましたが、それ以降は高幡山が別当寺として不動堂を管理していました。それ故室町時代の当山関係者は応永

の勸進状で発願主乗海が述べているように不動堂はいつの日か根本の遺跡に移建すべきものと考え、両堂の位置調整を行わなかったのだと思われま



# お不動さまの心——(八八)—— 現代の世相から(48) 廣澤隆之

お不動さまは怒りの姿をして私たちを見守っています。このように怒りの形相の仏さまは真言密教の寺院で多く祀られます。

そのような仏さまは、たいがい明王という部類になっています。明王は如来の使者として、観音さまのようにやさしい姿では救いたい衆生をきびしく導き、安らかな境地へ誘うのです。お不動さまに加えて、降三世明王、軍荼利明王、大威徳明王、金剛夜叉明王がお不動さまと一緒に祀られ、五大明王といわれます。

そのほかに愛染明王や孔雀明王なども昔から多くの尊崇をあつめる仏さまでした。

このような明王はお不動さまが剣を持つように、武器を手にする姿に特徴があります。この武器は衆生の救いがたい煩惱を打ち破る働きを表しています。

このような武器を持つ仏さまは真言宗の源流であるインドの密教で祀られ、信仰されました。優しい姿で現れる観音さまの中にも、千手観音のように武器を手にする場合もあります。心安らかな境地へと人々を導

くことを重視する仏教で、安らかな心と矛盾するような武器が登場するところに、真言密教の発想の逆転があるのです。

武器は戦いの道具です。そして戦いは怒りの煩惱がもたらすものですから、仏教では戦いを鎮めることが主張されます。しかしそれは怒りの煩惱をすべて打ち消せばよいのでしょうか。

密教が登場するまでのインドの仏教では貪りや怒りといった心を乱す煩惱を打ち消す修行が重視されてきました。しかし密教が登場すると、そのように心を汚す煩惱を打ち消すのではなく、そのような煩惱の働きをもっと積極的に活かそうという発想になってきました。

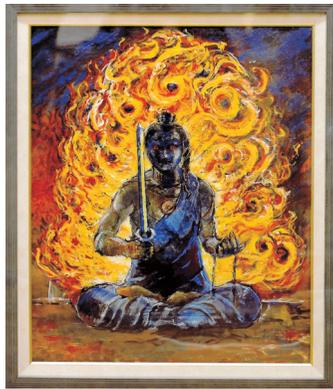
それは私たちの心を厳しく見つめなおすことになります。怒りの心を抑えればよしとせず、怒りの心が私たちを生かしていることも見つめなおさなければなりません。怒りの心が個人や民族や国家を超えて、さらに地球の規模に向けられるなら、その怒りは地球環境の破壊という人間の愚かしい行為を告発する

勇氣とも結びつきます。あるいは人類が勝手に世界を支配するために野生動物たちが自然の中でいけることが難しくなっている現実への怒りの心が、あらたな野生動物保護の運動につながることもあります。

このように今、目の前に見える個人や民族や国家への怒りではなく、その怒りをもっと広い世界へと向けると、怒りの心が清らかな心と結びつくこともあるのです。そのような怒りにはもはや煩惱を超えていると考えられます。まさしく明王といわれる仏さまは私たちの想像を超える広い世界を見すえて、私たちの救いがたい心を清めてくださるのです。

このように明王の世界を思い浮かべると、私たちの生きている今の世界への眼差しが違ってくるのではないのでしょうか。

この世には怒りが充ち満ちています。毎日のように凄惨な事件が報道されます。信じがたい殺人や傷害の事件が止むことはありません。事件を起こした人のみならず、事件の報道に接した人々の心さえ怒り・憎しみの煩惱が汚れています。また、特



不動明王像 金野修平画

定の民族に対する蔑視と憎悪がとも強くなっています。隣国への憎悪はもはや救いがたい心の現れとさえ思えます。また、国外では相変わらず戦争が止むことなく行われています。多くの尊い命が国家や宗教の名のもとに失われています。そこには安らかな心を求める怒りは見当たりません。かつて中東地域を蹂躪した欧米の先進国が、自らの都合のよ

で対応しています。殺し合いは憎しみを増幅させ、戦闘のためには怒りを人々の中にかき立てなければなりません。このような戦闘の中で心が清まるのでしょうか。心が安らぎに向かうのでしょうか。

誰もが必死になって生きています。特に戦争地域では、多くの人々が逃げ惑いながら、明日へと命をつなぐことに必死に生きています。その人々も、きっと恨みを懐き、悲惨な境遇に追い込んだ敵に怒り懐いてしまっているでしょう。

しかしそのような怒りや恨みの中でも、人類の愚かさを身にしみて体験しているはずですが、しかし目の前の敵を憎むだけで精一杯なのでしょう。人類は平和を求めて数千年間も戦争を続けていますが、この怒りの心の底に流れている清らかな心にかすかな期待と救いを求めることが私たちの生き方ではないのでしょうか。お不動さまの心を求めることの意義が、ここにもあると思います。

廣澤隆之先生のプロフィール

●大正大学副学長

●浄福寺住職

# 今年の境内整備事業は左の五事業が予定されています

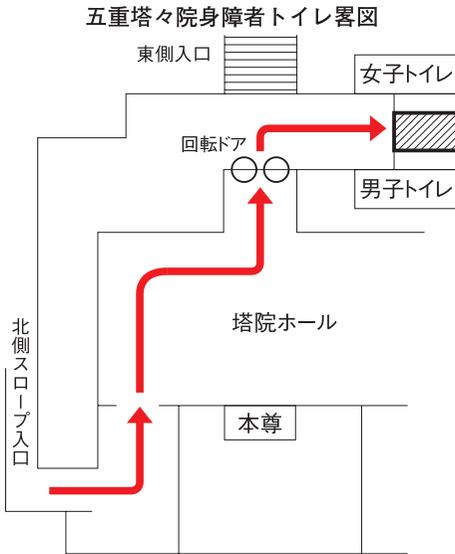
- 一、仁王門屋根葺替修理及び耐震補強工事
- 二、塔院身障者用トイレ新設
- 三、火災報知設備の新設と改修
- 四、山内八十八ヶ所の展望
- 五、彼岸花球根の植付

## 一、仁王門屋根葺替修理及び耐震補強工事

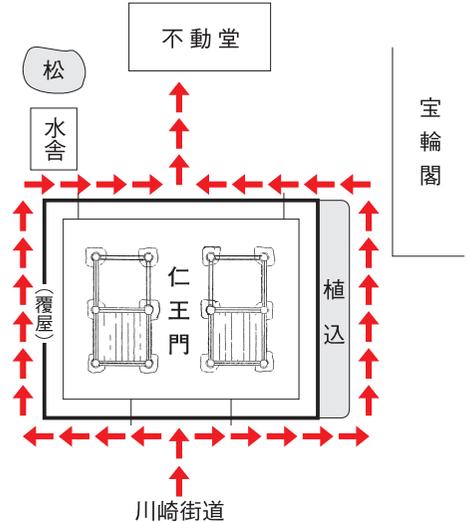
重要文化財の仁王門は昭和三十五年の解体・復原工事より五十年以上が経過し、屋根の銅板の劣化が進んでいますので葺替修理を行います。また平成二十五年度に行った耐震診断の結果、大地震時に備え耐震補強工事も併せて行います。工事期間は三月から九月までの七ヶ月間の予定です。期間中は仁王門を左右から迂回する形になりますのでご協力の程、御願い申し上げます。(下図参照)

## 二、身障者用トイレ新設

昨年秋季に五重塔々院北側入口のスロープ工事が完成しましたので、今年には塔院に身障者用のトイレを新設いたします。(下図参照)



仁王門修理中の参拝路

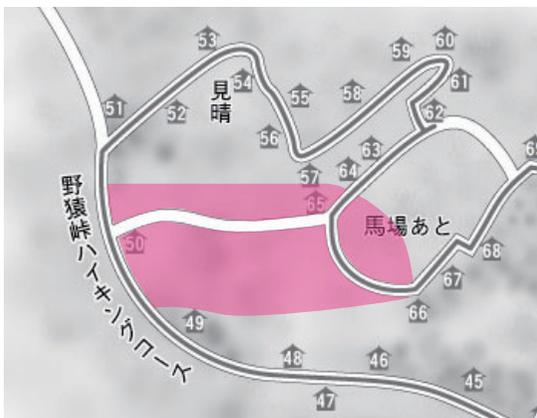


## 三、火災報知設備の新設と改修

大師堂・聖天堂に火災報知設備を設置し、併せて老朽化に伴う境内全域の火災報知設備の交換を今春より開始致します。

すよう  
お願  
申し  
上げ  
ます。  
尚球  
根の  
植は  
付は  
月初  
旬を  
予定  
して  
おり  
ます。

彼岸花植付予定地畧図



## 四、山内八十八ヶ所の展望

山報八十九号巻頭でお知らせしました山内八十八ヶ所第五十三番札所附近の雑木整理は日野市に相談しましたところ本年行う予定との事です。

## 五、彼岸花球根奉納の御願

高幡不動尊では、ご参詣の皆様は四季を通じて楽しんでいただけますよう裏山不動ヶ丘の整備を進めておりましたところ、この度、日野ロータリークラブ五十周年記念事業の一環として山内八十八ヶ所巡拝路沿い(馬場跡付近)に彼岸花の球根を植付けることとなりました。

ご参詣の皆様のお力もお借りして三万株の球根を植付けたいと思っておりますのでご協力賜りま



ゲストの皆さん勢揃い（節分年男） 2/3

高幡不動尊  
フォトニュース



初日の出 1/1



後姿もかわいい にこにこ地藏尊開眼法要 12/2



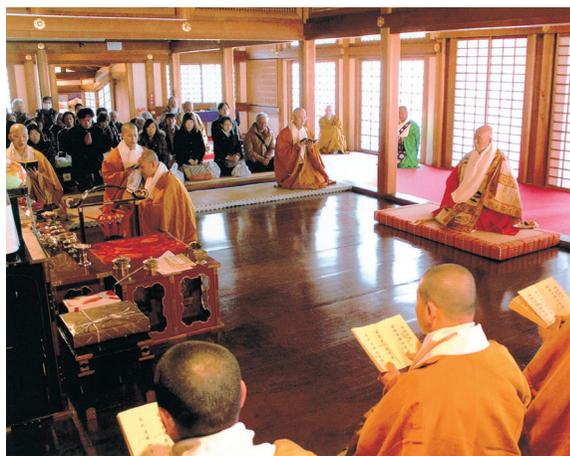
500食を完食 星まつり・冬至うどん 12/22



突風で倒れた白檜 2月15日夜



毎座ご法話をいただく鈴木公道先生  
初不動 1/28



常楽会法要 於大日堂 2/15



今年はどれにしよう？  
だるま市 1/28



家族揃って一つき  
除夜の鐘 1/1



華を添えるミス日本の皆さん  
節分会 2/3



一斉放水始め！  
文化財防火デー 1/26



節分会の福銭作り  
遍照講の皆さん 1月中旬



# 自然豊かな高幡不動尊の春をお楽しみ下さい

今回は3~5月頃見られる小鳥を紹介致します

毎年賑やかに鳴いていました画眉鳥が今年は静かになっています。



ジョウビタキ (雄) (ツグミ科)



アオバズク (フクロウ科)



コゲラ (キツツキ科)



シメ (アトリ科)



シロハラ (ツグミ科)



アオジ (ホオジロ科)



ウグイス (ウグイス科)



ウソ (アトリ科)

受賞。  
度毎日芸術賞  
平成二十六年  
か受賞多数。  
俳人協会賞ほ  
鳴立庵々主、  
理事、大磯町  
冊、俳人協会  
刊、句集十数  
らの小流に沿って立つ。中村草田男先生没後未来図創



『未来図は直線多し早稲の花』袖子  
俳誌未来図主宰鍵和田袖子先生の第一句碑で鼻井か  
平成二十二年十一月二十三日未来図の会建立  
当山の記念碑・文学碑(2)  
未来図創刊二百号記念句碑

皆さまにご協力をお願いしております東日本大震災  
犠牲者慰霊地藏尊像奉安事業は二月二十日現在五五〇  
〇体に達しておりますが、尚一層のご支援ご協力をお  
願ひ申しあげます。



東日本大震災犠牲者慰霊  
二万休陶製地藏尊像

# 春の行事案内

(毎月十五日にはお焚き上げが行われます)

## ◇三月

○8日(日) フリーマーケット

○15日(日) ござれ市(がらくた市)〈雨天決行〉

○21日(土) 春分の日 彼岸会法要〈午前七時〉大日堂

弘法大師正御影供 〈午前七時〉大日堂

月例写経会〈午後一時三十分〉貫主法話

○24日(火) 千体地藏尊月例法要〈午後二時〉法話 山内僧侶

○28日(土) 月例祭(ご縁日)

## ◇四月

○8日(水) 花まつり(灌仏会)〈午前十一時〉

尚、甘茶接待は四月四日(土)〜八日(水)まで行います。

○12日(日) フリーマーケット

○19日(日) ござれ市(がらくた市)〈雨天決行〉

○21日(火) 月例写経会〈午後一時三十分〉貫主法話

○26日(日) 29日(水)

春季大祭国宝まつり (詳細は左頁参照)

## ◇五月

○9日(土)・10日(日)

第十八回ひの新選組まつり

○9日(土) 新選組友の会・歳三忌

○10日(日) フリーマーケット

ござれ市(がらくた市)〈雨天決行〉

○17日(日) 月例写経会〈午後一時三十分〉貫主法話

○21日(木) 千体地藏尊月例法要〈午後二時〉法話 山内僧侶

○24日(日)

○28日(木)

五月大祭

記念講演 午後二時―聴講無料―

講師 東京農業大学名誉教授

鹿児島大学客員教授 小泉武夫先生

演題 「心と体のための食事学」

## 多摩八十八ヶ所巡拝のご案内

当山では昭和四十八年より毎年、四月から十月にかけて多摩八十八ヶ所巡拝を実施致しております。巡拝は初めての方でも先達のお坊さんの案内をいただき乍ら月一回の楽しい巡拝が出来ます。ご知友誘い合せてご参加下さいませようご案内申し上げます。

記

一、巡 拝 毎月第一週の火・木・日曜日(五月は第二週)

一、会 費 四九、六〇〇円(七回分) 分割納入も可

(納経料・バス代・保険料等を含む)

一、昼 食 各自持参

※詳しくは高幡山事務局内龍華会まで

電話 〇四二―五九一―〇〇三二番

## 花まつり法要と甘茶接待

四月八日にお釈迦様のお誕生をお祝いする花まつり法要が執り行われます。灌仏会とも呼ばれるこの法要は、お釈迦様がルンビニーでお生まれになったとき龍王が甘露の雨を降らせて祝福した故事にならない誕生仏に甘茶をそそぎます。

当山でも花御堂を飾り、誕生仏に甘茶をそそぎ、お祝いの花まつり法要(灌仏会)が行われます。

甘茶接待 四月四日(土)

四月八日(水)

花まつり法要 四月八日(水)





### 第十八回 ひの新選組まつりの概要

ことしのひの新選組まつりが来る五月九日(土)・十日(日)の両日左記の通り盛大にとり行われます。

記

五月九日 新選組隊士総慰霊法要 正 午 於五重塔々院大ホール

参加料等はありませんので奮ってご参列ご焼香下さい

新選組隊士コンテスト 午後二時 於五重塔々院大ホール

五月十日 新選組隊士全員集合 午前九時 於大日堂前

新選組隊士出発式 午前十時 於土方歳三像前

このあと午前中は高幡山境内及び門前町で隊士の皆さんのパフォーマンス等

昼食後全員が日野第一小学校へ移動

新選組パレード(甲州街道交通規制 午前十時〜午後三時)

会場 甲州街道川崎街道入口より日野駅まで約五〇〇米

パレード 三〇団体余り・約一〇〇〇名

隊士パレード 午後一時〜二時三十分

催し物と 日野宿 会場内各所でさまざまな催しもの及び出店があります。(十日)

出 店 高 幡 高幡不動尊境内では九日・十日の両日新選組関係市町村

村や大震災被災地の物産展等が予定されています。

尚十日は月例のリサイクル市が開催されます。

※都合により開催内容が変更される場合があります。詳しくは日野市観光協会ホームページ等でお確かめ下さい。

### 新選組を語る会・歳三忌のお知らせ

第四十回歳三忌 平成二十七年五月九日(土) 午前十一時から石田寺墓地にて読経。午後一時半から高幡不動尊で記念講演

講師 井上雅雄氏 演題 『子孫が語る井上源三郎』

参加ご希望の方は「大出俊幸氏」にお問い合わせ下さい。TEL〇九〇七三三一九〇三 会費 二、〇〇〇円(含記念品) 当日会場支払可 ※募参のみは無料です。

### 新選組出発式

土方歳三銅像前



四季の部 銅賞「勝利を誓う」  
東村山市 横山 宣明

### 山主の主な動静

12/2 にこにこ地藏尊入仏開眼法  
要・12/5 警備会議・12/6 多摩菊花  
連表彰式・12/8 新選組まつり正  
副理事会・よさこいまつり正  
副理事会・12/9 京王本社年末挨拶  
12/10 もみじ灯路実行委・  
煤払い・12/13 総代世話人会・  
星まつり法要・1/1〜1/3 新年大  
護摩供・1/16 江戸消防第九区新  
年会(新宿)・1/20 内局年賀・  
1/22 別格本山会議(別院)・1/26  
文化財防火演習・1/28 初不動大  
祭・1/31 豆煎式・2/3 節分会・2/7  
日野俳連新春句会・2/15 常楽  
会・2/20 文建協との打合せ(仁  
王門屋根替の件)・新選組ま  
つり実行委・警備反省検討  
会・2/24 幡山会新年会



新選組隊士慰霊法要



懸命に自己PR 隊士コンテスト風景

※写真は平成二十六年

山内消息

煤払い (12/12)

十二月十二日、当山職員総出で毎年恒例の煤払いが行われました。本来は十二月十三日ですが、今回は土曜日と重なったため一日早い実施となりました。

前日より準備をした煤竹を持って不動堂に移動、ご本尊様の前で法楽の後、不動堂とお不動様の煤が払われました。その後、各お堂に分れて一年の煤を払いました。この煤払いが終わるといよいよ本格的に正月を迎える準備が始まります。(佐瀬記)



ご真言を唱えながら… (煤払い)

ご参拝頂いた後は、大変寒いお堂で冷えた身体を冬至うどんのご接待で温めて頂きました。(直井記)

総本山内局来山 (1/20)

一月二十日、京都の総本山智積院より小宮一雄宗務総長をはじめ内局の皆様総勢九名が来山されました。ご一行は当山貫主と新年の



自衛消防隊の初期消火 (文化財防火デー)

星まつり (12/22)

十二月二十二日午後五時より不動堂において星まつりが厳修されました。当山では毎年冬至の晩に来年の当り星を供養して皆様の無病息災・厄除開運等を御祈願しています。全国各地より申し込みのあるお札を全てお護摩の火にあてお加持しお授け致します。



年賀に来山の小宮内局ご一行様

境内出店業者・地元商店会・自衛消防隊による初期消火、文化財搬送、負傷者の搬送応急手当の後、地元消防団第五・第七分団の方々並びに

自衛消防隊、そして日野消防署員の皆さんが五重塔めぐりて一斉放水といった流れで訓練が無事に終了しました。各団体との連携で文化財を後世に伝えていく気持ちが一層高まりました。(倉松記)

豆煎式 (1/31)

今年も多くの参拝者の皆様が集まる中、盛大に豆煎式が執り行われました。

参加されたわかくさ幼稚園の園児達に大きなしゃもじを使って、福豆が飛び出してしまいうくらい元氣一杯煎っていただきました。

その後、園児達は不動堂前にて園長先生といっしょに「福は内！」と明るい大きな声で一足早い豆撒きを楽しみました。(速水記)

高幡山遍照講新年会 (2/13)

二月十三日に高幡山遍照講の新年会が行われ二十名の講員さんが参加されました。

高幡山遍照講の講員は現在三十名程で、一年を通して各行事のお手伝いをお願いしております。年末からは暦の発送作業、仏器磨きにはじまり

新年会では、はじめに昨年十一月十九日に行われた多摩教区連合会検定会で合格された方々の昇補伝達が行われました。昇補された方は、直門大教導に八木チズ子様、権大教導に小峰貴美子様・宮川淳子様、権中教導に川澄幸子様です。

年末年始のお忙しい中お手伝いいただきお疲れだったかと思いますが、それを感じさせない賑やかな新年会となりました。(手塚記)

挨拶を交わし大護摩修行に参列、この一年の安全を祈念しました。参拝後は客殿へと席を移し会談・会食されました。

文化財防火デー (1/26)

一月二十六日、文化財防火デーに合わせて恒例の消防演習が日野消防署ご指導のもと行われました。

日野消防署隊長、日野市消防団団長、高幡山自衛消防隊隊長の三名が並んで訓練開始挨拶をしてから、五重塔から出火したという設定で始まりました。

お正月の坊入配膳、初不動、豆撒きの福銭・福豆作り、節分会、年男で使用した袴のアイロンかけ等のお手伝いで高幡不動尊を支えていただきました。



御詠歌さんもお手伝いの正月準備 (仏器磨き)

# 年末・年始の行事に参加して

ご参加された方々のお声を紹介いたします。

## 星まつり (12/22)

若尾 潔  
毎年参加させて頂き一年の無事に感謝し、更に来年もつづが無く過ごさせて頂きたくお願いしました。それにふさわしいご高配を職員の皆様からも頂きありがたく存じます。又、護摩供そのものも心洗われる思いで毎回感動して帰ります。今回も気持ち良く帰れます。おうどんも美味しく頂きました。いい腕前ですね。

日野市 木村 和代  
私達に有難いご供養をいただき二〇一四年を振り返りました。一年中楽しい高幡不動尊として、また命の洗濯の場として私達を守り導いて下さっているの心から感謝しました。二万田地蔵尊奉安を日本人として絆を忘れてはいけません。申し込みをしたいと思えます。おうどんもお新香も大変美味しかったです。ご用意下さった皆様ありがとうございました。

## 初詣 (1/1)

俳優 田中 健  
初めてお伺いしました。とても感動しております。信者の皆様のお顔がとても美しくきつと皆さん楽しみで来ていらっしやるかと思えます。信者様やお寺の皆様でお待ちしております。生きてきた不動尊とても居心地がいいです。住職様はじめ皆様大変だと思いますが、大事に守って下さいませ。ありがとうございます。

日野市 地引 憲  
年の終りの行事として毎年小・中学校の仲間とお参りに来ています。仲間の数も年々多くなり、皆喜んで嬉しく思っております。星まつりの行事が同級生の楽しみの一つになっています。



年に一度の牛王宝印可

## 牛王宝印可 (1/15)

板橋区 川口みよ子  
大変厳かな式に参加することができ心から感謝しております。宝印を押していただき



田中健さん 初詣に来山

川越市 岩井 督子  
とても良い平成二十七年のスタートが切れました。ありがとうございます。

千代田区 永井 悌二  
三年振りのお参りでした。心の洗濯ができました。今年一年、仕事と家庭の無事を願って頑張りたいと思います。ありがとうございます。

千代田区 後藤 誠  
今は亡き先輩が高幡不動尊を訪れたとき、境内に入った瞬間に心の中にあつた悩みなどモヤモヤしたものが消えてすっきりした感覚を味わったと常々言っていました。

人それぞれ感じ方に差はあると思いますが「牛王宝印」が額に触れたとき、仏様と私を通じたと感じました。

## 初不動稚児行列 (1/28)

相模原市 馬場南帆飛  
三才の頃から参加させていただき、もう七才。今年が最後の参加になってしまおうのかと思うと寂しいような、しかし子供の成長ははやいなとしみじみ感じます。

日野市 関戸 瑞姫  
三才で初めて参加させて頂きました。本人・家族にとつて一生の思い出になると思います。ありがとうございます。



お化粧、初めてかな？



園児も参加の豆煎式 1/31

前日の降雪から一転、良い  
 日野わかかさ幼稚園保護者  
 遠藤摩希子

園児も参加の豆煎式 1/31  
 園児も参加の豆煎式 1/31  
 園児も参加の豆煎式 1/31

園児も参加の豆煎式 1/31  
 園児も参加の豆煎式 1/31  
 園児も参加の豆煎式 1/31

### 豆煎式(1/31)

日野わかかさ幼稚園保護者

前日には雪が積もりました  
 が、当日は晴天に恵まれての  
 豆煎式になりました。

立川市 池谷 祐美  
 おけしようしてたのしかつ  
 です。  
 春に小学校に入学するので  
 記念に参加させていただきま  
 した。時間にゆとりをもつて  
 詳しく説明していただき安心  
 して参加できました。ありが  
 とうございました。キラキラ  
 した御守を子供がとても喜ん  
 でいました。

お坊さんに抱きあげてもら  
 いながら、子供達の背丈程も  
 ある大きなしゃもじを使って  
 真剣に豆を煎っていました。  
 豆煎りの後には、園長先生  
 と一緒に大きな声で「福はう  
 ち！」と元気よく豆まきをさ  
 せていただきました。  
 土曜日ということもあり、  
 父親や卒園した姉兄と家族み  
 んんで、今年も元気に過ごせ  
 ますようにと願うことができ  
 ました。  
 ありがとうございます。

日野わかかさ幼稚園保護者

上鶴瀬貴子

前日の降雪から一転、良い  
 日野わかかさ幼稚園保護者  
 遠藤摩希子

園児も参加の豆煎式 1/31  
 園児も参加の豆煎式 1/31  
 園児も参加の豆煎式 1/31

園児も参加の豆煎式 1/31  
 園児も参加の豆煎式 1/31  
 園児も参加の豆煎式 1/31



一足早い「福は内！」(豆煎式) 1/31

お天気に恵まれました。

日野わかかさ幼稚園保護者

前日の降雪から一転、良い  
 日野わかかさ幼稚園保護者  
 遠藤摩希子

園児も参加の豆煎式 1/31  
 園児も参加の豆煎式 1/31  
 園児も参加の豆煎式 1/31

園児も参加の豆煎式 1/31  
 園児も参加の豆煎式 1/31  
 園児も参加の豆煎式 1/31

### アルバイト

日野市 奥田 凌太

大学四年間、高幡不動尊の  
 アルバイトをさせていただき  
 ました。地元に住んでいる自  
 分にとって高幡不動尊は初詣  
 をする所でした。今まで接客  
 業しかアルバイトをしたこと  
 がなく、お寺での仕事はどん  
 な事をするのであろうと好奇  
 心を持ちました。任された仕  
 事は参拝客がお願いされた御  
 札の読み合わせをする事です  
 でした。初めて知る名字や読み方  
 様々なお願い事を知り、信者  
 の方一人一人がそれぞれの願  
 いでお参りしているんだと仕  
 事の重さを感じました。私は  
 今年で大学も卒業します。新  
 社会人としてお寺のアルバイ  
 トは多くの事を学べたと思っ  
 ます。そして、この四年間を  
 通じて多くの友人もできまし  
 た。高幡不動尊のアルバイト  
 で得た多くの経験と思いい出を  
 糧に社会人として頑張ってい  
 きたいです。

前日の降雪から一転、良い  
 日野わかかさ幼稚園保護者  
 遠藤摩希子

園児も参加の豆煎式 1/31  
 園児も参加の豆煎式 1/31  
 園児も参加の豆煎式 1/31

園児も参加の豆煎式 1/31  
 園児も参加の豆煎式 1/31  
 園児も参加の豆煎式 1/31



ご前様とお稚児さん 1/28

仕事は私は本当に大好きでし  
 た。初めは何もできず緊張の  
 あまり電話応対のたびに息切  
 れしてしまいう有様でした。し  
 かし、ご信者様との関わり  
 中で目上の人と接する態度や  
 話し方、落着きなどが自然と  
 身に付いて行きました。事務  
 所では特に勉強になったのは  
 「気遣い」です。職員の方の  
 一挙一動全てから相手への思  
 いやりが感じられ、私もこの  
 ように行動して行きたいと強  
 く感じました。四年間、覚え  
 の悪い私を根気よく育てて下  
 さり、本当にありがとうございます  
 でした。ここで働けたこと  
 は私の一生の宝となることで  
 しょう。

# 節分会

今年の節分会豆撒式は好天に恵まれ四万人の参詣者で賑わいました。年男女に特別参加された方は、夏樹陽子さん・つのだ☆ひろさん・寺泉憲さん・藤原浩さん・プラットガールさん・ミス日本各受賞者の皆さん・祇園の舞妓市十美さん・晴さん・ハローキティちゃん・ピーポくん、イータクくん等のキャラクターも参加しました。



つのだ☆ひろさんと夏樹陽子さん

頂いております。大切な一年の始まりです。今年も相変わらず皆様の幸せを願い、祈りの節分会でした。 合掌

俳優 寺泉 憲

本日は節分会にお招き頂き誠に有難うございました。「笑う門には福来たる」宝

輪閣の回廊を見上げて豆まきを心待ちにされているたくさんのお若男女の笑顔を拝見して、私も幸せな気持ちに満たされ心を込めてたくさんのお豆をまかせて頂きました。「福は内！」

いつもお世話になりました。ありがとうございます。 藤原 浩

たくさんの方の参拝の方で賑わう節分会に参加出来て感謝です。今年もたくさんの方に福をさし上げられるように。

歌手 つのだ☆ひろ  
毎年ありがたく参加させて

感謝合掌



大人気のハローキティちゃん

今年で三度目の豆まきに呼んで頂きました。毎年とても多くのお客様が来てくれたはってスゴく賑やかで元気を頂きます。今年も良い年になるように楽しんで豆まきをさしてもらいました。おおきに！

祇園 市 晴

初めて豆まきに寄せていただきました。五回の豆撒式とも沢山の人がみえたはって驚きました。皆さんの笑顔を見て私も福をいただきました。嬉しおす。今日はおおきに。

ミス日本ランプリ 芳賀 千里  
初めてこのような行事に参加させていだだき、人の多さにびっくりしました。「福はうちー!!」と沢山の方に笑顔

と福が訪れますようにと豆を撒かせていただきましたが、私自身も楽しませていただきました。

「ミス日本」の天使 柴田 美奈  
初めて参加させて頂きました。たくさんの方が喜んでくださり、とても嬉しかったです。貴重な体験となりました。

ミス日本「海の日」 大河南都子  
海外生活が長く、節分の日を盛大に祝うことがなかったので、とても貴重な体験ができ感謝しております。子供からお年寄りまで沢山の方に幸運をお届けでき楽しい経験となりました。

ミス日本みどりの女神 佐野 加奈  
初めてこのような行事に参加させていだだきました。皆



プラットガールの高尾かえでさん

さんの笑顔を見て私も元気に豆を届けることができました。幸せな気持ちでいっぱいです。とても楽しい時間をありがとうございました。



京都祇園の舞妓さんとピーポくん

ミス日本着物 倭 早希  
沢山の人に声を掛けてもらい喜んでいただき、こちらまで嬉しく思いました。多くの人々に福を届け笑顔になっていただき大変有意義な時間を過ごさせていただきました。

準ミス日本 秋山 果穂  
少し高い所に登って豆をまくたび、境内に隙間のないくらい沢山の方々の顔に笑顔が咲いて、その美しい眺めにとても元気づけられました。きれいな時間をどうもありがとうございました。

### 高幡俳壇

祐勝選

天 冬薔薇のころろに灯る赤さかな 日野市 益本 恒夫

(評) つつましく咲く冬薔薇・中七の「ころろに灯る赤さ」が抜群。

地 面取れば湯気立ちのぼる寒稽古 小平市 窪田 恵子

(評) 剣道の寒稽古か、典型的な写生句。

人 聞いてくれるだけでもうれし堀炬燵 高根沢町 西形 知子

(評) 嫁さんが相手かな、堀炬燵が利いている。

佳作 リハビリの杖向く方を恵方とす 吉川市 山田 収一

寒柝を受継ぐ町の絆かな

白毫のひかる如来や寒詣 練馬区 大石 良雄

年惜しむ鉄舟屏風しかと見て

来合はせし巡査達者に餅を搗き 多摩市 松山 英子

子を訪えば猫が尾をふる今朝の冷

初午の幟凭るる屋敷神 八王子市 清水 和美

霜月やまがも飛び立つ石狩川

熱燗や戦後七十年語る 日野市 石川 允義

猿曳の礼して祝儀貰ふ猿 八王子市 大串 若竹

府中市 壬生みつ子

### 選者吟 四斗樽に振舞の酒梅紅し

### 娯楽 (ごらく)

娯楽とは、余暇に私たちがする遊びや楽しむことであり、また楽しませることをいいます。具体的には映画・音楽・演劇・スポーツ・ゲーム・遊園地などであり、人々がおもしろがり興ずるものを娯楽と称しています。初期の仏教教団では、出家した僧は、歌舞音楽などの享楽

### 高幡俳壇 作品募集

#### 応募規定

一、はがき一枚に二句記載何枚でも可(無料)

一、選者は当山 川澄貫主

一、秀逸三句に記念品贈呈

一、投稿先

〒一九一〇〇三一

東京都日野市高幡七三三

高幡不動尊・山報係宛

○ご投句が多く大部分の方の句が掲載出来ませんが、悪しからずご諒承下さい。

と称しています。

現在のように、ただ単に、一時的におもしろがり興ずるものだけを娯楽というのではなく、永続して心が深い境地で安らぎ、心から楽しむことを真の娯楽というのではないでしょう。

(小林靖典)

### お不動さま教えて？

ご質問 高幡のお不動さまに、今年もまた初詣に出かけ、家族の安全をお願い致しました。その時、五重塔の下の休憩所を利用した際、気になったことがありました。それは休憩所に安置されている釈迦如来・文殊菩薩・普賢菩薩像の前に、「善財童子」という像が新たに置かれていました。この善財童子とはどのようなお方なのか、どうかお不動さま教えて下さい。

お答え 善財童子の像は、高知市の五台山竹林寺において、昨年、ご本尊の文殊菩薩像が六十年ぶりにご開帳された、その記念としていただいたものです。竹林寺の開山縁起によれば、神亀元年(七二四)に聖武天皇が唐の五台山で文殊菩薩から教えを授かるという夢を見、そこで天皇は唐の五台山に似た山を捜すよう行基に命じ、土佐の地を感じた行基は、文殊菩薩像を刻んで、山上に堂宇を建立して安置したと伝えられて



善財童子像

き出たことに由来しています。『華嚴經』では、善財童子は文殊菩薩と出会うことにより発心し、それを観た文殊は善財に対し、さとりを得るための教えを求めて、賢者を訪ねてまわるよう命じます。その最後に普賢菩薩に出会うことにより、ついに仏の世界に入ります。当山では、この『華嚴經』の説に基づいて、文殊菩薩と普賢菩薩の前に善財童子の像を置いています。

います。

そこで、ご質問の善財童子についてですが、これは、文殊菩薩が獅子に乗り、海を渡って中国の山西省にある五台山へと向う際、お供をした善財童子が、後ろをゆく文殊菩薩をきづかって、両手を合わせ振り向かれたお姿を表したもので、この二尊に優填王・仏陀波利・最勝老人を加えた一行のお姿は、渡海文殊と呼ばれています。これにちなんで、竹林寺の開帳記念としたのが、ご質問の善財童子像です。

お便りその他

「忘れ得ぬ教え」

多摩市 萩生田芳孝

十数年前のことですが、私は御貫主に注意されたことがあります。今も赤面を禁じ得ない思いなのですが、その時の御貫主のお導きに深く強い感銘を受けたものですから、恥を忍んで皆様にお伝えしたいと思います。

その日は俳句の例会日でしたが、いつも使わせて頂いている部屋が使えないので、別室(和室)を使わせて頂くことになりました。

そこで早めに到着した私と俳友が和室に入って一息ついた時のことでした。急に襦袢が開きましたので反射的に視線を向けますと、あろうことか御貫主が立っておられたのです。御貫主は「脱いだスリッパはきちんと並べて置かなければ駄目ですよ」と穏やかな

お声ながらきつぱりと一言、すぐ襦袢を閉められましたので私達は「済みません」とお詫びするのが精一杯で一瞬、時が止まったような感じでした。ややあつてから襦袢を開けましたところ、二足のスリッパが整然と揃えられていたの



だるま市 (写真 河上 繁)

でした。御貫主が自らお手本を示して、揃えて下さったのです。

本当に勿体なく恐れ多いことでした。そして私たちは御貫主の無言の教えを頂いたの

でした。それは「人を叱ったり指導

する時は、いくら正しいこと立派なことを言っても口先だけでは伝わらない。百回口で言うより一つの行動だ。自らやって見せて教えることだ」ということを悟らせて頂いたのだと思います。 合掌

上野原市 河上 繁

日本一の不動明王がご本尊の高幡不動尊にお参りに行き境内ではだるま市が開かれ、広い境内はダルマだらけ、大きいダルマ、カラフルダルマそれはまあ賑やかなことでした。私は毎月一度お参りするようになってから七、八年になります。また、家族を連れて家内安全をお祈りしています。一番の楽しみは御前様のご法話を有難くお聞きすることです。「命の洗濯」をこれまでに何回させて頂きましたでしょうか。

だるま売り 筆が走るは

初不動

明石屋蛸忠 (河上繁)

御◆案◆内

交通安全祈願

午前九時～午後五時  
午後四時半までにお申込下さい。

○ご祈願料 金三千円也

御護摩修行

○平日 八時・十時・十一時半・一時・三時

○土曜・日曜・祝日 八時・十時・十一時半・一時・二時半・四時

○但し二日、十五日の午前中は五時・十時・十一時半

○ご縁日(二十八日) 五時・九時・十時・十一時・十二時・一時・二時半・四時

○御護摩料 金参千円也 金五千円也 金壹万円也

(大護摩) 金参万円以上

ご縁日 毎月二十八日 境内に市が立ち参道は歩行者天国になります。

フリーマーケット(リサイクル市) 毎月第二日曜日(雨天中止)

ござれ市(がらくた市) 毎月第三日曜日(雨天決行)

お焚き上げ 毎月十五日午前九時

月例写経会 毎月二十一日午後一時半  
千体地藏尊月例法要 毎月二十四日午後二時  
奥殿拝観(月曜休館)

午前九時～午後四時  
拝観料 三〇〇円  
大日堂 鳴り龍・襦袢絵拝観  
午前九時～午後四時  
参拝料 二〇〇円 (月曜休館)

尚法要中は拝観一時休止になりますのでご諒承下さい。

編集室だより

二月十一日の建国記念日で正月体制も終り、境内に普段の静けさが戻ってきました。この山報が届く頃には山の木々の芽もふくらみ、山菜黄や梅が見頃になると思います。正月から皆さまにお願ひしております東日本大震災犠牲者慰霊の地藏尊奉安事業へのご協力を重ねてお願い申し上げます。

今回は正月・節分行事のご報告と春季大祭のご案内を中心に編集致しました。

発行所

〒191-0031 東京都日野市高幡733  
別格本山  
高幡山金剛寺  
電話 (042)591-0032(代)  
FAX (042)593-3038  
発行人 杉田 純一  
編集人  
年4回発行・再生紙使用